

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ


フクヤ建設株式会社


本社の外観 高知市

- 本社所在地：高知県高知市
- 事業概要：建築工事（注文住宅の設計・施工、公共・民間の商業系施設の施工、足場工事）、不動産事業（土地の分譲販売、中古住宅の買取再販等）、建材卸売（屋根材、外壁材等）、飲食事業、簡易宿所の運営
- 常時使用する従業員：82名（グループ全体2025年5月）
- 現在の売上高：23億円（グループ全体・2024年8月期）
- 法人番号：6490001003212
- Web：<https://fukuya-h.co.jp/>


代表取締役社長
福家 淳也

建築・不動産、食やモノの力で、この街にワクワクを創造する

我々フクヤ建設グループは、モノづくりの力・デザイン力を有するプロ集団です。建築不動産業界は「人口減少」「少子高齢化」「空き家問題」など、日本の抱えるすべての課題を真正面から受け止めなくてはならない業界ですが、まだまだ多くの可能性を秘めていると感じます。100億宣言に取り組むことで、社会をより豊かに、そして関わる全ての方達にワクワクを提供していきたいと考えています。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2034年のグループ売上高100億円達成に向け、注文住宅、商業系施設の受注拡大、建材卸売業の製造力拡大により、100億円への成長を目指す。
また、事業規模拡大のため、関連事業のM&Aについても積極的に取り組む。

課題

- ・広域エリアへの建設事業の出店拡大
- ・商業系施設に対する自社設計力の強化
- ・建材加工工場の建替（老朽化、BCP対策）
- ・グループ規模での経営合理化、経営幹部人材の育成

売上高100億円実現に向けた具体的措置

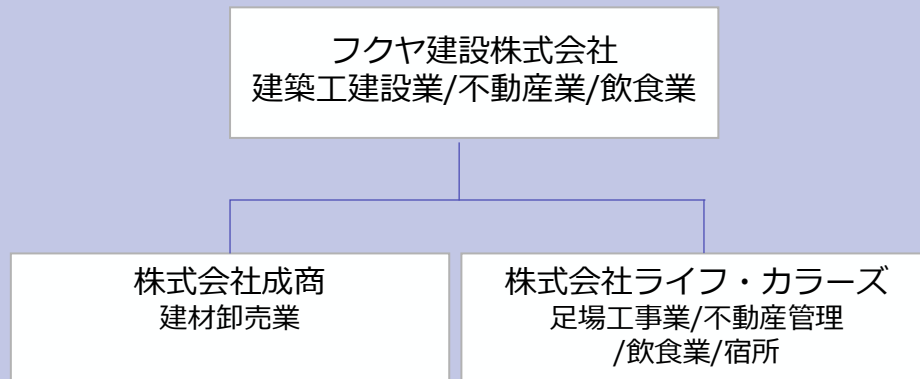
目指す成長手段

- ・M&Aによる営業拠点の拡充
（後継者不在の中小工務店や建材卸売業社、30万人以上の都市を想定）
- ・設備投資による製造ラインの拡大と生産効率の改善

実施体制

- ・社長直轄のM&Aチームによる仲介業者約10社からの情報収集と企業選別、トップ面談、専門家によるデューデリジェンスの実施、監査法人との連携体制
- ・建材加工に関わる営業、加工、品質管理メンバーによる工場建替プロジェクトチームの発足。投資計画、工場のレイアウト立案、他県の同業他社の成功事例の視察（2026年実施予定）

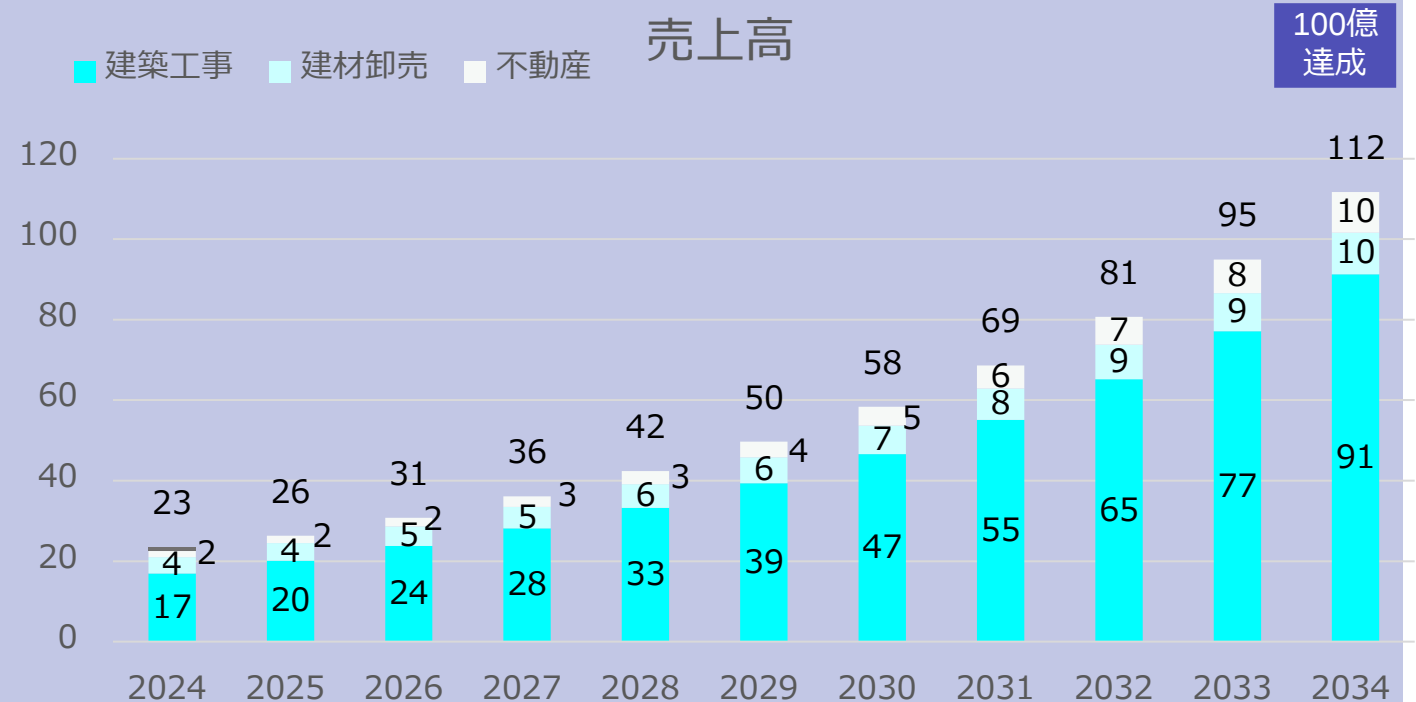
売上高100億円実現の目標とグループ体制



フクヤ建設株式会社 2024年11月26日
東京証券取引所の「TOKYO PRO Market」に上場

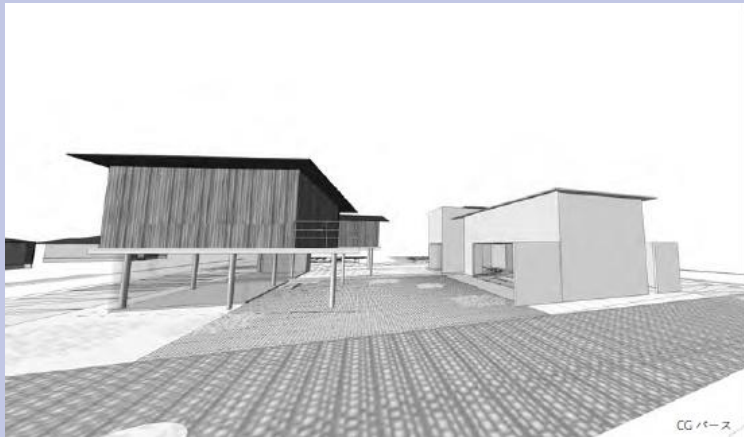
フクヤ建設グループは、建築工事・不動産業を営むフクヤ建設株式会社を親会社として、建材卸売業（建物の屋根材・外壁材・雨戸どい）を経営する株式会社成商、足場工事や不動産管理、飲食業、簡易宿所を経営する株式会社ライフ・カラーズの3社で事業を行っています。

2034年のグループ売上高100億円に向けて、高知以外への店舗展開、建築工事および建築工事と関連する事業を展開している企業とのM&A・業務展開にもチャレンジしてまいります。



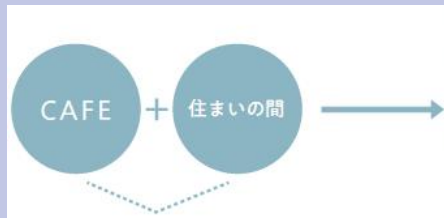
今後の展開 具体的な施策①

FUKUYAのこれから



「CAFÉ+住まいの間」（高知市の単独展示場2025年秋頃オープン予定）

FUKUYAが手がける「CAFÉ」や「住まいの間」では、建物のデザイン、家具、食器に至るまで、細部にこだわった“暮らしのセンス”を体感できます。
「こんな家に住みたい」「こんな暮らしがしたい」という気持ちが芽生えたら、次はコンセプト展示場へ。あなたらしい家づくりの一步が、ここから始まります。



非日常に触れる機会
家を建てたいと思うシーン



FUKUYAのコンセプト展示場



30万人規模の都市に
「10拠点」出店

M&Aで広がるFUKUYAブランド

FUKUYAはこれから、より多くのお客様に“ワクワク”を届けるために、M&A（企業の合併・買収）を積極的に進めていきます。
新たなエリアへの展開を通じて、FUKUYAブランドを一層強化し、事業規模を拡大することで競争力を高め、持続可能な成長を実現します。
FUKUYAのデザインをあなたの街に。

どんな企業と一緒に成長していくのか？

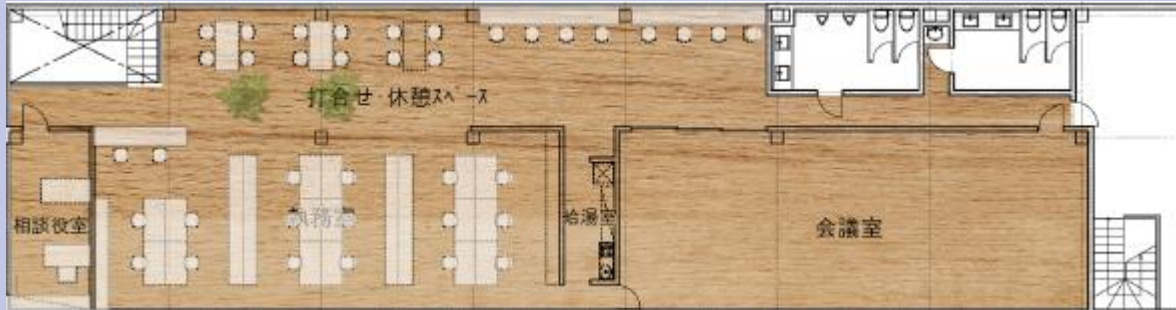
- ・日本の暮らしを本気で変えたいと考えている会社
- ・後継者不在に悩む中堅・中小の工務店
- ・建築工事を中心に事業を展開している企業
- ・建築工事と関連する事業を展開している企業
- ・不動産事業を主軸としている企業

今後の展開 具体的な施策②

建材加工工場の建替移転（労働環境の改善、BCP対策）



<外観イメージ>



<事務所平面図>

BCP対策、また性能・デザイン性の高い建物とすることで、労働環境を改善し、社員のモチベーション向上および若手社員の採用力の向上を図ります。



<打合せ・休憩スペースイメージ>